

### マレーシア船主協会による表敬訪問

11 月 4 日、マレーシア船主協会（Malaysia Shipowners' Association : MASA）のサフワン会長をはじめとする計 22 名が当協会を表敬訪問し、長澤会長および加藤副会長が応対しました。

冒頭、長澤会長は MASA 一行の来訪に対し歓迎の意を表するとともに、現下の諸課題に対してはアジア船主協会（ASA）を通じてアジアの声を積極的に発信していくことの重要性を述べました。また、ASA 正会員であるアセアン船協の主要メンバーである MASA と当協会の相互理解の促進および連携強化のためにも、このような対話の機会が極めて有意義であることを強調しました。

これに対し、サフワン会長からは、当協会による表敬訪問の受け入れに対する謝意が示されたほか、国境を越えた事業活動が展開される海運業界において、その中心がアジアへとシフトしている現状を踏まえ、アジア船主が一丸となって意見を発信（コラボレーション）していくことの重要性を指摘し、その役割を担う ASA への期待が表明されました。

今回の会談を通じて、両団体はアジア船主の声を国際的に発信していくうえで、アジア各国の船主協会が相互に連携を深めることの重要性を改めて確認しました。



集合写真

（前列左から 4 番目が長澤会長、5 番目がサフワン MASA 会長、6 番目が加藤副会長）

2025 年 11 月 5 日  
一般社団法人 日本船主協会



面談の様様



左：長澤会長 / 右：サフワン MASA 会長